

平成 27年 06月 04日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

あずまだちの家

グループの名称

あずまだち研究会

直近採択グループ番号

04-0175-0197

※過去に地域型ブランド化事業で
採択を受けたグループは記入

(グループ代表者)

代表者名

垣内 芳浩

代表者印

代表者所属先

株式会社富山合板

代表者構成員番号

Ⅲ-1, V-1, VI-1, VII-1

代表者所在地

富山県富山市婦中町西本郷436-62

代表者電話番号

076-411-7788

(グループ事務局)

事務局事業者名

株式会社富山合板

事務局構成員番号

Ⅲ-1, V-1, VI-1, VII-1

事務局担当者名

平田 由紀恵

印

事務局郵便番号

939-2701

事務局所在地

富山県富山市婦中町西本郷436-62

事務局電話番号

076-411-7788

事務局FAX

076-411-7787

事務局担当者E-mail

hirata@plywood.co.jp

1. 地域型住宅の名称(必須)	あずまだちの家
2. グループの名称(必須)	あずまだち研究会
3. 直近採択グループ番号(必須)	04-0175-0197
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	富山県
5. 結成年(必須)	2012 年
6. グループ代表者名(必須)	垣内 芳浩
7. グループ代表者の所属先(必須)	株式会社富山合板
8. グループ代表者の構成員番号(必須)	Ⅲ-1, V-1, VI-1, VII-1
9. グループ代表者所在地(必須)	富山県富山市婦中町西本郷436-62
10. グループ代表者電話番号(必須)	076-411-7788
11. グループ事務局事業者名(必須)	株式会社富山合板
12. グループ事務局の構成員番号(必須)	Ⅲ-1, V-1, VI-1, VII-1
13. グループ事務局担当者名(必須)	平田 由紀恵
14. グループ事務局郵便番号(必須)	939-2701
15. グループ事務局所在地(必須)	富山県富山市婦中町西本郷436-62
16. グループ事務局電話番号(必須)	076-411-7788
17. グループ事務局FAX番号(必須)	076-411-7787
18. グループ事務局担当者E-mail(必須)	hirata@plywood.co.jp

(構成員数)		(構成員を含まない理由)
I. 原木供給	17	原木供給業者が海外であるため、本申請において必要とされる本社の念書の添付が困難(入手が不可能)であったため、原木供給業者の登録を行っていません。
II. 製材・集成材製造・合板製造	26	
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	11	
IV. プレカット	6	
V. 設計	7	
VI. 施工	22	
VII. 省エネルギー設備等の流通	3	
VIII. 木材を扱わない流通	1	
IX. I～VIII以外の業種	0	

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称		国内・国外
			番号記入欄		
	富山県産材 杉	富山県	富山県産木材製品証明	1	国内
	合法木材	国内・国外	合法木材証明制度	3	国内
	合法木材	国内・国外	PEFC森林認証制度	2	国内
	合法木材	国内・国外	SEGC認証制度	2	国内

B. 平成27年度における補助対象の木造住宅の申請戸数及び地域材加算申請戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店+未経験工務店の合計 34 戸		地域材加算合計 34 戸	
	うち経験工務店による長期優良住宅 合計 26 戸	うち未経験工務店による長期優良住宅 合計 8 戸	地域材加算 (うち申請が確定) 6 戸	地域材加算 (うち申請が未確定) 28 戸
	うち申請が確定 6 戸	うち申請が未確定 20 戸	うち申請が確定 0 戸	うち申請が未確定 8 戸
	うち申請が未確定 17 戸	うち申請が未確定 8 戸	うち申請が未確定 3 戸	うち申請が未確定 17 戸
C. 平成27年度における補助対象の優良建築物の申請棟数及び床面積(優良建築物を供給するグループのみ必須)	高度省エネ型(認定低炭素住宅) 合計 20 戸		地域材加算合計 20 戸	
	うち申請が確定 3 戸	うち申請が未確定 17 戸	地域材加算 (うち申請が確定) 3 戸	地域材加算 (うち申請が未確定) 17 戸
	うち申請が未確定 8 戸	うち申請が未確定 1 戸	地域材加算 (うち申請が確定) 1 戸	地域材加算 (うち申請が未確定) 8 戸
	うち申請が未確定 0 棟	うち申請が未確定 0 棟	地域材加算 (うち申請が確定) 0 戸	地域材加算 (うち申請が未確定) 0 戸

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	当グループの割り当て棟数の1/2までを先着申込順とし、残り1/2を実績棟数の少ない施工会社を優先に割り当てを行う。 <input type="checkbox"/>			
---	--	--	--	--

E. 平成26年度の執行状況(H26年度地域型ブランド化事業採択グループのみ必須)	長期優良住宅		完了実績見込み	
	採択戸数 14 戸	交付申請戸数 1 戸	竣工済 1 戸	竣工予定 0 戸
	木造建築物			
	採択棟数 0 棟	採択床面積 0 m ²		

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) あずまだちの家	(地域型住宅供給対象地域) 富山県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) あずまだち研究会	(結成年) 2012年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0175-0197	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	地域の風向きに合わせ、風上には風の入り口となる窓を、風下には風の出口を作ることで効果的に風を取り込むエコ住宅を重視する。風の通り道。日差しの取り入れ方を考慮し居室の合計面積の20%以上の開口部を確保する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	屋根は切妻とし、積雪荷重を考慮する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	あずまだちを重視し原則切妻デザインとする。	◎
④①～③の背景	富山県の気候は夏は高温多湿、冬は積雪が多く湿度も高い。春から夏にかけてフェーン現象によって高温になる事もある。以上の事により風向きや太陽の向き等を考慮し風土に合った住宅とする。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入	該当なし	
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a. ①用材の寸法規格化や建材の統一、標準仕様の設定	主要構造材の外周部については、4寸を基準としたプレカット商品の導入による商品の規格化をし用材の統一を図る。積雪や耐震に考慮した構造材や建材を使用する。	◎
②建材・資材調達の見直しや事務の合理化	各施工店の特徴を生かすことも重要なため、資材の共同化については行わない。	○
③生産の合理化等に向けた委員会等の検討実施体制	地域の風土に合わせた特徴や施工店の特徴を生かす事と生産を合理化する事は、相反する面もある為、特徴を生かしながら高性能住宅を目指すための委員会・研修会を行うこととする。	○
④生産の合理化等に向けた事務局の役割	該当なし	
b. ①グループの信頼性向上に向けた施工基準の整備	瑕疵担保責任保険に基づく地盤の調査から配筋検査、中間検査等の検査結果を事務局にて確認し写しを保管する事とする。	◎
②グループの信頼性向上に向けた検査ルールの設定	各検査において事務局の担当者が立ち会いし確認する。	○
③グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール化	該当なし	
④グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	あずまだち研究会として定期的な研修会を開催し、情報の交換や新たな取り組み等の案内、症例の検証を行っていく。また各施工店が、現場写真をホームページ上にアップしてオープンにしていく。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 <small>(必須)</small>	<small>(地域型住宅の名称)</small> あずまだちの家	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 富山県
2. グループの名称・結成年月 <small>(必須)</small>	<small>(グループの名称)</small> あずまだち研究会	<small>(結成年)</small> 2012年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 <small>(必須)</small>	04-0175-0197	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備		
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	①住宅履歴情報の共通管理 診断・点検方法の共通化	エントリーシートを作成し、連番にて管理保存する。登録住宅履歴情報蓄積システム登録機関による履歴情報管理を利用する。
	②メンテナンス・リフォーム 基準の整備	該当なし
	③住まいの管理・DIY相談会 体験会などの実施	委員会で検討し現場見学会や完成見学会等と一緒に開催する。
	④グループ内における維持 管理検討委員会等の設置	該当なし
b	①グループ構成員の倒産廃 業時のバックアップ体制	役員会・委員会を招集し事務局が中心となって、担当施工店を定める。
	②グループ独自の瑕疵担保 ルールの整備	該当なし
その他 ※上記項目以外でグループ独自の ルール・目標があれば記入		
エ. グループの技術力の向上		
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	①未経験工務店等への施工 技術研修会等の開催	現場見学会に際し、次世代大工の積極的参画ができるよう働き掛けを行う。
	②①の研修会等の実施内容 とその開催頻度	共通ルールに基づいて建築した現場において、施工主、元請けの工務店の了承を得た現場は見学会を行う事を基本とする。
	③総合的な需給計画の策定 等の中長期的な取組	該当なし
	④③に基づく業種ごとの合 理化への取組	該当なし
b	①省エネ技術講習会への参 加目標人数	設計・施工店各一名以上
	②省エネ技術講習会への参 加促進のための取組	事務局からFAXやメールにて案内する。
c	①新たな技術等の導入や開 発の検証のための方法	資材メーカーや各機関の講師を招いての研修会を開催し、委員会で検討し決めていく。
	②新たな技術等の導入や開 発に向けた実証実験の実 施等	該当なし
その他 ※上記項目以外でグループ独自の ルール・目標があれば記入		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) あずまだちの家	(地域型住宅供給対象地域) 富山県	
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) あずまだち研究会	(結成年) 2012年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0175-0197		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与			
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	①地域材ごとの使用部位(必須)	柱・梁・桁・土台・下地材・羽柄材	◎
	②地域材ごとの1棟当たりの使用量とその占める割合(必須)	主要構造材の50%以上を使用する。	◎
	地域材利用に関する共通ルール(必須)	JAS認定または各地認証制度の認定を受けた材とする。	◎
	地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	該当なし	△
b	①地域材の在庫量や価格情報を把握・共有のための仕組み	事務局がプレカット会社からの情報発信を受けて、会員に通知する。	○
	②グループ全体における地域材の需給予測	事務局がプレカット会社からの情報発信を受けて、会員に通知する。	○
c	①-1 畳の活用	任意	
	①-2 和瓦の活用	任意	
	①-3 襖の活用	任意	
	①-4 障子の活用	任意	
	②その他地域の伝統的な素材や意匠の活用	任意	
d	①地域の伝統的なデザインを継承する取組	あずまだちの家の特徴である切妻屋根を原則とする。	◎
	②地域の住まい方の継承につながる取組	地域の施工店の判断	○
	③地域の街並み形成へ寄与する取組	施工店と市町村の判断	○
	④和の住まいの要素を取入れた取組	任意	
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入 上記c・dの項目については、県内でも地域によって、デザイン・街並み形成など特徴のある地域も多い為、あずまだちルールに基づきその地域に合わせた資材は施工店の判断で活用する事とする。		○
その他			
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
	東日本大震災の復興に資する取組	該当なし	
グループが取組む木造住宅・建築物の特徴 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物型の性能や特徴等について記入してください。			
あずまだち(妻を東方向に向けた切妻屋根の家)を基本とし、軒の出を大きくすることで、冬は日差しを取り入れ、夏は日差しを防いで、熱効率が良くなり効率の良い断熱材や設備機器の性能をさらに良くすることが出来る。南側の屋根面を大きくすることで太陽電池の発電効率を上げる。			

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

第一回計画変更

業種	構成員番号	事業者名	郵便番号	都道府県	住所	電話番号
省エネルギー設備等の流通	VII-40	株式会社 田島木材	930-0801	富山県	富山市中島2-9-41	076-441-2323

第二回計画変更

業種区分	種別	構成員番号	事業者名	郵便番号	都道府県	住所	電話番号
V.設計	新規追加	V-75	株式会社清水工務店 一級建築士事務所	931-8333	富山県	富山市運町	0764378118
V.設計	新規追加	V-76	株式会社 西和一級建築士事務所	931-8312	富山県	富山市豊田本町3丁目17番40号	0764386977
V.設計	新規追加	V-77	野島建設株式会社	937-0045	富山県	魚津市相木830 長勢アカウントビル2階	0765246330

第3回計画変更

業種	種別	構成員番号	事業者名	郵便番号	都道府県	住所	電話番号
V.設計	新規追加	V-78	株式会社 緑の森建築工房	939-2251	富山県	富山市下大久保3 1 7 6 番地 2	076-468-3735
V.設計	新規追加	V-79	成友建設株式会社	930-0933	富山県	富山市藤木新1 9 番地	076-425-4053

第3回計画変更

業種	種別	精成員番号	事業者名	郵便番号	都道府県	住所	電話番号	元請の新築住宅供給戸数 (H26年実績)	元請の新築住宅供給戸数 (直近3年平均)	うち木造長期優良住宅 (H26年実績)	うち木造長期優良住宅 (直近3年平均)	うち木造低炭素住宅 (H26年実績)	うち木造低炭素住宅 (直近3年平均)	うち木造ゼロエネ住宅 (H26年実績)	うち木造ゼロエネ住宅 (直近3年平均)	優良建築物着工床面積 (H26年実績)	優良建築物着工床面積 (直近3年平均)	県指優良住宅に関する補助金の活用実績	ゼロエネ住宅に関する補助金の活用実績	優良建築物に関する補助金の活用実績	被災地に該当	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定	
VI.施工	新規追加	VI-78	株式会社 緑の森建築工房	939-2251	富山県	富山市下大久保3 1 7 6 番地 2	076-468-3735	9	9	0	0	0	0	0	0	0	0						○	
VI.施工	新規追加	VI-79	成友建設株式会社	930-0933	富山県	富山市藤木新1 9 番地	076-425-4053	7	6	3	4	0	0	0	0	0	0	○					○	